



第82期 中間決算のご報告

2016年4月1日～2016年9月30日



インドネシア仕様 ダンプトラック

証券コード:7226

極東開発工業株式会社



## トップメッセージ

株主の皆様におかれましては、ますますご盛栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

2016年4月1日から2016年9月30日までの当社第82期第2四半期の営業の概況についてご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、個人消費の低迷や新興国経済の下振れリスク等により、先行き不透明な状況で推移しました。

このような中、当社グループは**中期経営計画 2016-18 ~Value up to the Next~**（2016年4月1日～2019年3月31日）の初年度として、事業の質の向上と確固たる収益基盤の確立を図るべく、諸施策を実行しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は前年同期と比較して、売上高は786百万円（1.6%）増加して50,275百万円となりました。損益面では、営業利益は67百万円（1.5%）減少して4,609百万円、経常利益は356百万円（7.7%）減少して4,278百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は511百万円（17.7%）増加して3,398百万円となりました。

なお、中間配当金につきましては、前期実績の1株当たり15円から1円増配の16円といたします。

また、期末配当金につきましては、前期と同様1株につき16円とする予定です。これにより、年間配当金は前期実績の1株当たり31円から1円増配の32円となる予定です。

株主の皆様におかれましては、今後とも引き続き変わらぬご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

2016年12月 取締役社長 高橋和也

## ■ 業績ハイライト

売上高 (百万円)



経常利益 (百万円)



親会社株主に帰属する  
四半期(当期)純利益 (百万円)

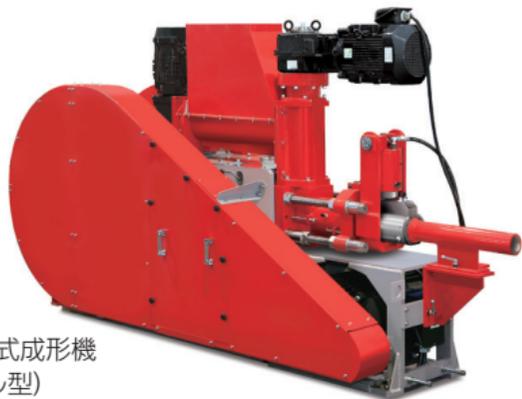


省エネルギー、省スペースで様々な廃棄物系バイオマスの成形に対応!

## 「突き押し式成形機」を発売

省エネルギー、省スペースで木くず、紙、プラスチック、衣類くずなどの廃棄物系バイオマスの成形に対応した「突き押し式成形機」を開発し、発売いたしました。

新製品は、廃棄物系バイオマスを圧縮・成形して固形燃料にする機器で、小型モータや駆動部へのフライホイール方式の採用などにより省エネルギーかつ省スペースを実現しており、前述のような様々な原料を1/5～1/10に減容することが可能です。より効率的で有効な廃棄物処理を実現します。



突き押し式成形機  
(シングル型)

### 原料と成形品例

木くず



紙



プラスチック



衣類

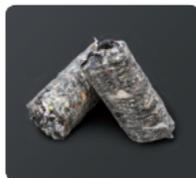


原料

$\frac{1}{5} \sim \frac{1}{10}$  に減容可能

※原料により変動します。

成形品



# 名古屋駅南の再開発エリア「ささしまライブ24」地区に 大規模自走式立体駐車場を建設

名古屋駅南の再開発エリアである「ささしまライブ24」地区に、大規模自走式立体駐車場を建設いたします。

「ささしまライブ24」地区は、名古屋大都市圏の玄関口であるJR名古屋駅の南に広がる、旧国鉄笹島貨物駅跡地の約12.4ヘクタールと中川運河船だまり周辺を含む地区で、2027年度のリニア新幹線の開業に向けて現在本格的な再開発が行われており、商業施設・マンション・ホテル・大学・テレビ局などが続々と建設されています。

今回建設予定の立体駐車場は、5階建てで収容可能台数が約400台（予定）の自走式駐車場で、今後増加が見込まれる、本地域に車で来訪されるお客様に対応してまいります。なお竣工は、2017年1月を予定しています。



【事業地図】

(2015年12月撮影)

## 工場紹介 インドネシア工場

インドネシアで、現地の上場企業であるインドモービルグループと合併会社2社（製造会社、販売会社）を2012年に設立いたしました。当合併会社では、インドネシアで石炭運搬およびインフラ整備等に活躍する輸送・建設関連のダンプトラックとミキサートラックの製造と販売を行っております。

### ■ 製造合併会社

商号 PT. KYOKUTO INDOMOBIL MANUFACTURING INDONESIA  
 所在地 KOTA BUKIT INDAH 工業団地（ジャカルタの東80km）  
 事業内容 特装車の製造  
 資本金 1,300万米ドル  
 工場面積(土地) 約20,000㎡  
 工場面積(建物) 約 8,200㎡

### ■ 販売合併会社

商号 PT. KYOKUTO INDOMOBIL DISTRIBUTOR INDONESIA  
 所在地 ジャカルタ市内・インドモービルビル内  
 事業内容 特装車の販売・アフターサービス  
 資本金 140万米ドル



インドネシア工場全景

### ■ 合併パートナーの概要

商号 PT INDOMOBIL SUKSES INTERNASIONAL Tbk  
 所在地 ジャカルタ市内・インドモービルビル内  
 代表者 Jusak Kertowidjojo  
 事業内容 乗用車およびトラックの製造、販売  
 グループ人員 約7,600名



ダンプトラック

## ミキサートラックでトップシェアを目指して

インドネシアではミキサートラックが好調に推移しています。当社のミキサートラックは生コンクリートの排出性能の高さを強みに、販売開始後2年で同国におけるシェアは第2位となりました。今後は量産対応を可能にすることでシェア拡大を目指し、2018年度にはシェア30%で首位を狙います。インドネシアでは道路や橋梁などのインフラ整備が徐々に動き出していることから、市場は堅調に推移するものと思われます。2017年には物流業者向けにトラックへの荷物の積み降ろしを省力化するパワーゲート®の販売を開始する予定です。

また立体駐車装置のデモ機をジャカルタ市内に設置し拡販を行ったことにより、初号機として自動車46台収容可能な地上3段式の立体駐車装置4機を受注し、2017年1月の完成に向けて建設を進めております。ジャカルタをはじめとした大都市の激化する交通渋滞や駐車場不足に伴い、今後も立体駐車装置の需要が見込まれます。



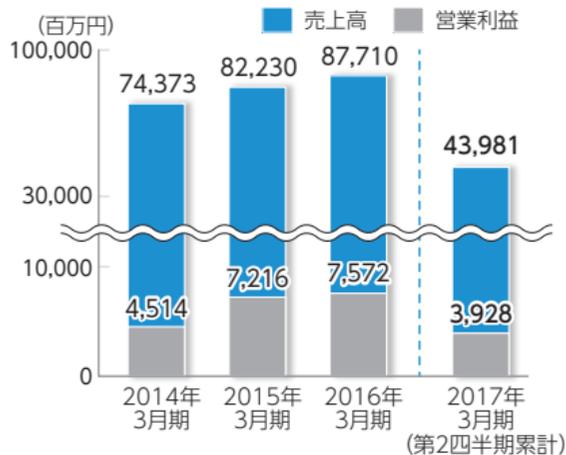
ミキサートラック



立体駐車装置  
(デモ機)

## ■ セグメント別概況

### [ 特装車事業 ]



国内は、物流関連が牽引役となり需要は引き続き高い水準となりました。当社グループでは物流系のバンボデー、ウイングボデー、テールゲートリフタ、トレーラ、環境系のごみ収集車および脱着ボデー車を重点として製品の受注活動を積極的に行い、併せて生産の効率化、合理化を進めました。



4トン脱着ボデー車  
(ハイパースイング・フックロール®)



テールゲートリフタ  
(パワーゲート®GⅡ1000)

海外は、昨年10月より稼動したタイ工場でオペレーション体制の構築を推進しました。また、新たな需要への対応としてミキサートラックの生産を開始しました。インド工場ではボルボ社より受注した超大型ダンプトラックのOEM生産を行いました。今後、積極的に業績への貢献を図ってまいります。

これらの結果、売上高は1,074百万円（2.5%）増加して43,981百万円となりました。営業利益は330百万円（9.2%）増加して3,928百万円となりました。



ごみ収集車（2トン プレスパック®）

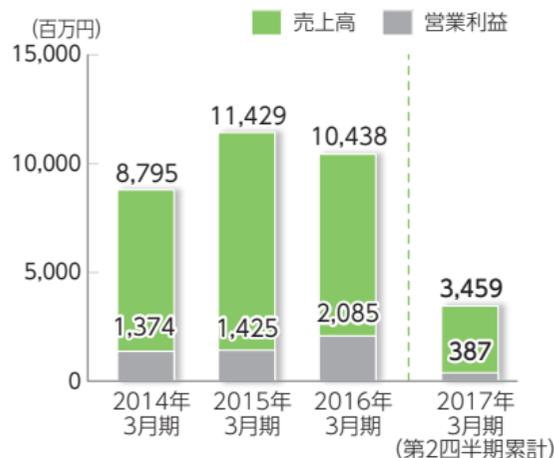
### ■ 国内普通トラック登録台数の推移



大型フラット  
パネルバンボデー

## ■ セグメント別概況

### [ 環境事業 ]



資源リサイクル施設 (船橋市)

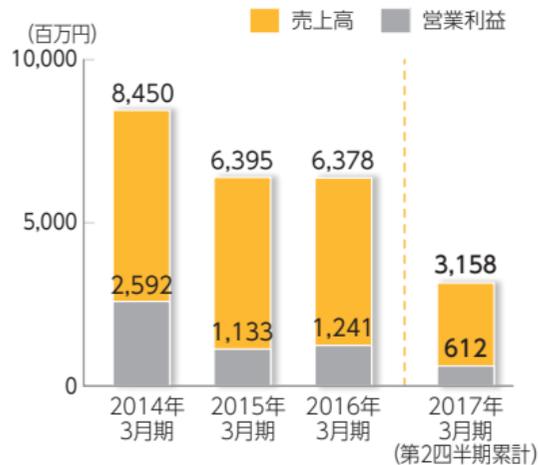
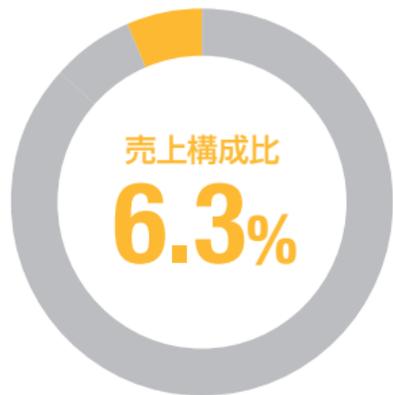
プラント建設では受注済物件の建設工事と併せ新規物件の受注活動を進めたほか、ストックビジネスとしてのメンテナンス・運転受託にも注力しました。

バイオガスプラント事業では、技術提携先のコーズ・アンド・カンパニー・リミテッドと共同で行っていたプラントの建設工事が最終段階を迎え、竣工に向けた調整を行いました。

また5月には新製品として、「突き押し式成形機」を発売しました。

しかしながら、プラント部門の工事進行基準売上の減少により、売上高は366百万円（9.6%）減少して3,459百万円となりました。営業利益は268百万円（41.0%）減少して387百万円となりました。

## [ 不動産賃貸等事業 ]



コインパーキング  
(P.ZONE<sup>®</sup>)



立体駐車装置  
(レントウパズル<sup>®</sup>HS40)

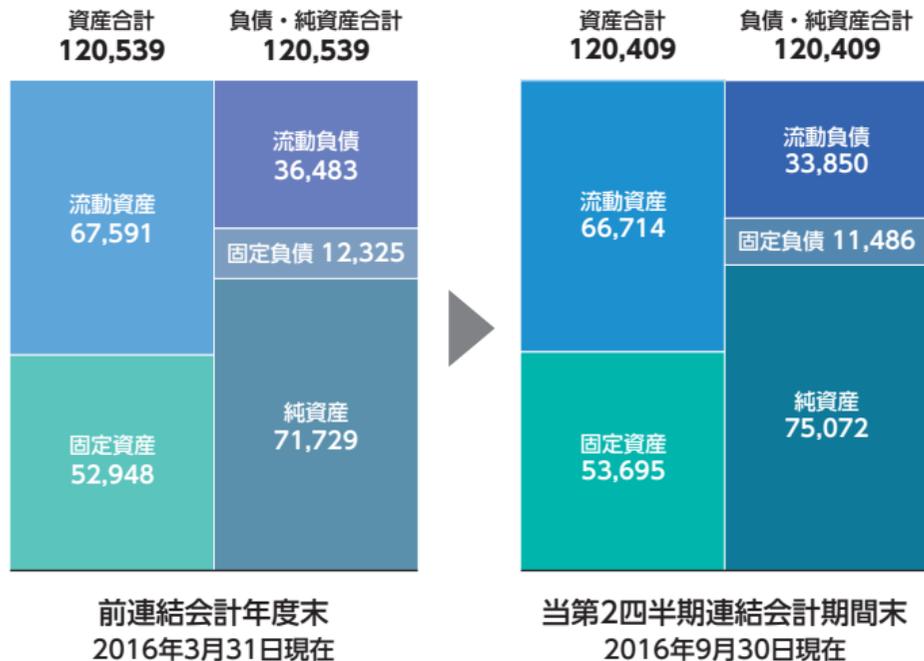
立体駐車装置は厳しい市場環境が続きましたが、リニューアルやメンテナンスなどの受注を進めたほか、コインパーキングは採算性を重視した事業地の選別・確保を図りました。また、名古屋駅南に広がる再開発エリアである「ささしまライブ24」地区に、大規模立体駐車場の建設を決定しました。

その他、インドネシアで受注した立体駐車装置の初号機についても建設準備を進めました。

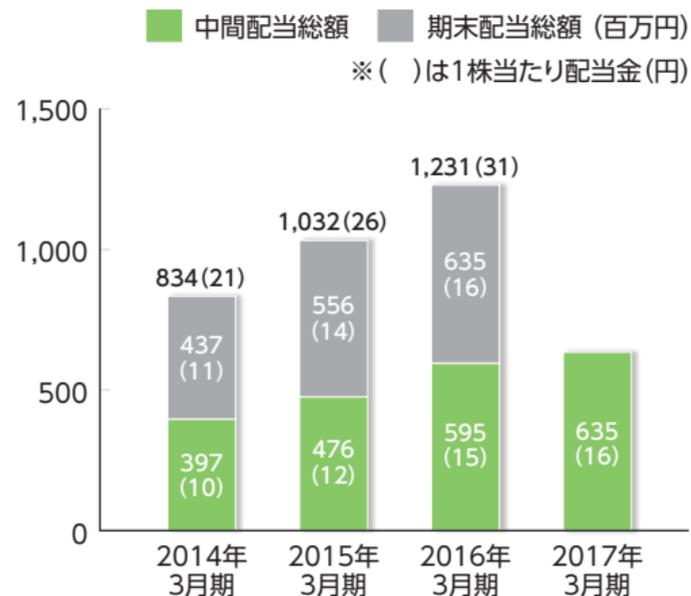
これらの結果、売上高は73百万円 (2.4%) 増加して3,158百万円となりました。一方で、営業利益は2百万円 (0.3%) 減少して612百万円となりました。

## ■ 連結財務データ (日本基準)

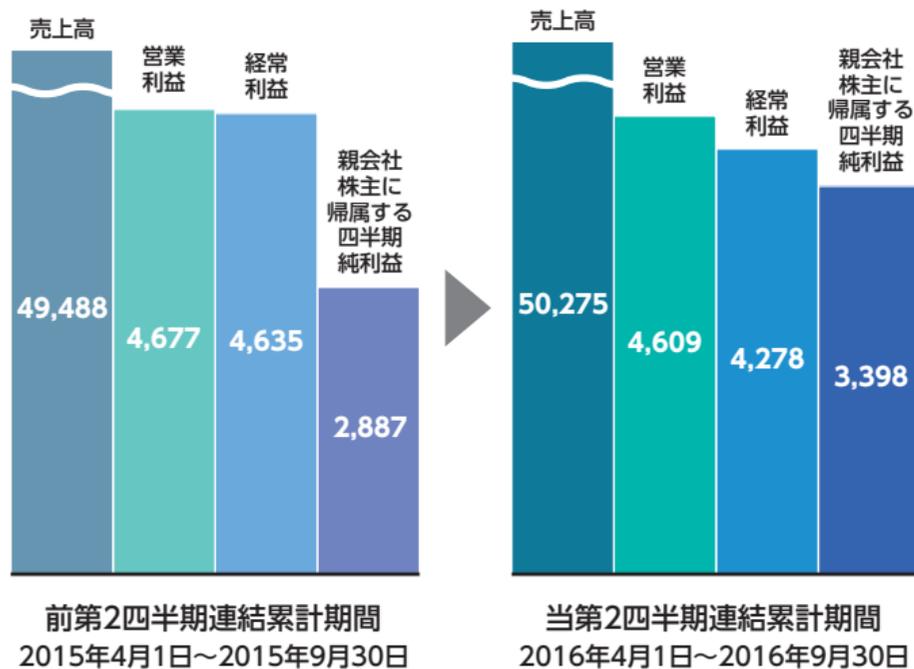
### 四半期連結貸借対照表の概要 (百万円)



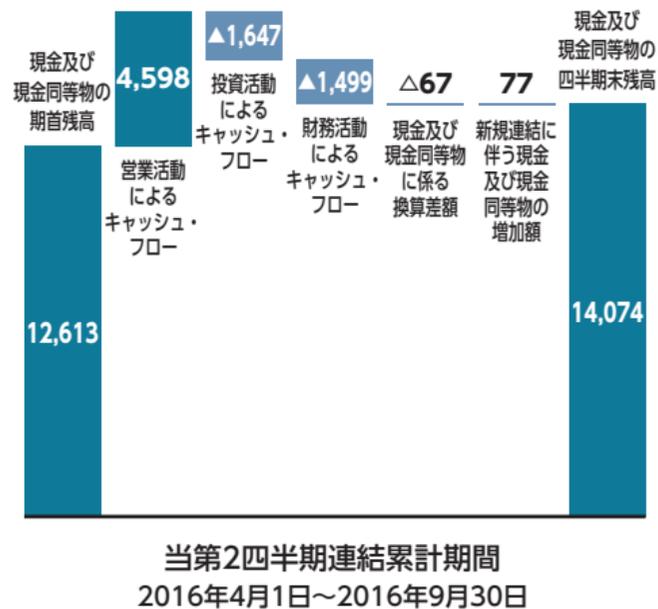
### 配当総額の推移



## 四半期連結損益計算書の概要 (百万円)



## 四半期連結キャッシュ・フロー計算書の概要 (百万円)



## ■ 企業データ (2016年9月30日現在)

### [ 会社概要 ]

商号	極東開発工業株式会社 KYOKUTO KAIHATSU KOGYO CO., LTD.
設立	1955年6月1日
資本金	11,899,867,400円
従業員数	連結2,663名 単独999名

### [ 役員 ]

取締役会長	筆谷高明
代表取締役社長 最高執行責任者	高橋和也
代表取締役専務 専務執行役員	近藤治弘
取締役 常務執行役員	杉本治己
取締役 常務執行役員	米田卓
取締役 常務執行役員	酒井郁也
取締役 常務執行役員	西川柳一郎

社外取締役	木戸洋二
社外取締役	道上明
常勤監査役	高島義典
監査役	植山幾
社外監査役	楠守雄
社外監査役	乗鞍良彦
執行役員	則光健男
執行役員	堀本昇
執行役員	加藤定宣
執行役員	櫻井晃
執行役員	布原達也
執行役員	栗山裕章
執行役員	細澤幸広
執行役員	原田一彦

## ■ 株式データ (2016年9月30日現在)

### [ 株式の状況 ]

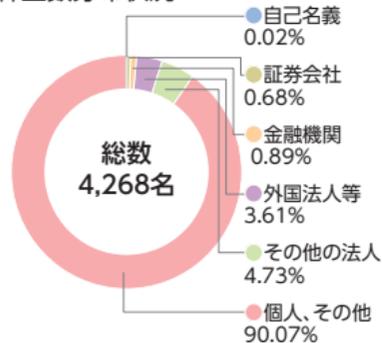
発行可能株式総数 170,950,672株  
 発行済株式総数 42,737,668株  
 株主数 4,268名  
 大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社三井住友銀行	1,600	4.03
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,514	3.81
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(三井住友信託銀行再信託分・株式会社みなと銀行退職給付信託口)	1,498	3.77
極東開発共栄会	1,214	3.06
三菱UFJ信託銀行株式会社	1,012	2.55
CBNY DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	895	2.25
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	892	2.25
RBC ISB S/A DUB NON RESIDENT/TREATY RATE UCITS - CLIENTS ACCOUNT	875	2.20
宮原 幾男	843	2.12
日本マスタートラスト信託銀行株式会社トヨタ自動車口	837	2.11

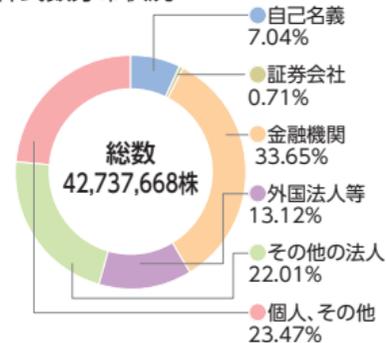
(注) 持株比率は、当社が保有する自己株式(3,009千株)を控除して計算しております。

### [ 株式分布状況 ]

株主数分布状況



株式数分布状況



### [ 株価・売買高の推移 ]



## [ 株主メモ ]

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
配当金受領株主確定日	期末 3月31日 中間 9月30日
公告方法	電子公告 当社ホームページにて掲載 ( <a href="http://www.kyokuto.com/">http://www.kyokuto.com/</a> )
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777 (通話料無料)
上場取引所	東京証券取引所市場第一部

**Kyokuto Kaihatsu Kogyo Co., Ltd.**

## <ご注意>

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店でもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

この冊子に関するお問い合わせは下記までお願いいたします。

〒663-8545 兵庫県西宮市甲子園口6丁目1番45号

極東開発工業株式会社 経営企画部

TEL:0798-66-1500

URL:<http://www.kyokuto.com/>

MAIL:[kkkikaku@kyokuto.com](mailto:kkkikaku@kyokuto.com)

社名・商品名・ロゴ等は各社の商標または登録商標です。

